

2016.9.21

◎セルロイドの保管上の問題点について

山崎真紀子さんより

セルロイドの保管上の問題点についてです。

やはりセルロイド(硝酸セルロース)は劣化しやすく、劣化が最終段階まで進むと発火するというものようです。

燃えるところまでいかなくても、途中のひび割れや粉になっていく段階で、強い酸性ガスを出すので同じ空間にあるほかのものも劣化させるので隔離しておく必要がある、というものになります。

もともと引用されている新聞記事は2011年と古いものなのでインターネット上では出せませんが、ひとまずお送りいたします。

<http://mainitinyuusu.blogoo.ne.jp/e915649.html>

[http://www.excite.co.jp/News/it\\_g/20111201/Slashdot\\_11\\_12\\_01\\_0156254.html](http://www.excite.co.jp/News/it_g/20111201/Slashdot_11_12_01_0156254.html)

卓球のボールもセルロイド製だったようで、日本卓球協会が出しているものも危険性や取り扱いの注意などがわかりやすく出ています。

<http://www.jtta.or.jp/Portals/0/images/news/2016/kikenseruroido.pdf>

英語の文献でしたらいろいろあるのですが、、、。

カナダの保存修復研究所の記事がまとまっていて読みやすいかと思います。

<http://canada.pch.gc.ca/eng/1439925170985>

光(特に紫外線)を避け、高温、高湿度なども避ける。

そして、密閉せず換気する、ときどき目を通して確認する、というようなことが重要になります。

いったん劣化が始まると進行を止めることはできません。

進行を遅らせるように努力するのみです。

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 [info@jj-craft.com](mailto:info@jj-craft.com)

幹事 戸倉博之 [spina@precious-chroma.com](mailto:spina@precious-chroma.com)